

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場はブラジル経済への懸念からレアル売りとなる展開でした。朝方は来月初満期のスワップロールオーバーが月曜日から始まるとアナウンスされていたため先週末比レアル高の2.33を挟んだ取引となりましたが、2月の総合インフレ指標IGP-DIが市場予想を上回ったことや週次サーベイで今年末の成長率見通しが引き下げられたことからレアル買いは続かず2.35近辺へレアル安に切り返しました。その後も2月の中国の輸出が予想を下回ったことなどからブラジル経済への懸念地合いは続き、終日レアル売り圧力を受けたまま結局2.35近辺で引けています。

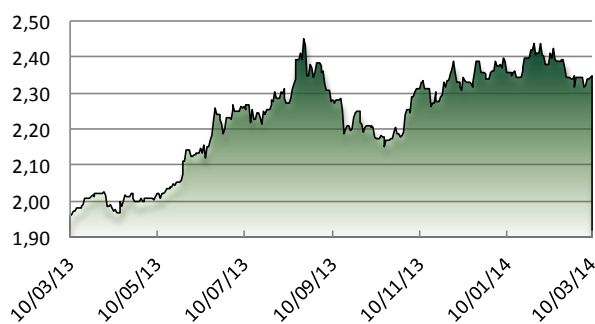
2月の総合インフレ指標IGP-DIは市場予想の前月比0.65%増を上回り0.85%増となりました。中銀がインフレ目標対象としている消費者物価指数のIPCAは明日発表されますが、インフレ圧力収束への道のりは未だに見えません。トンビニ中銀総裁はこれまでの利上げの累積効果がインフレ抑制に寄与するとの自信を示していますが一筋縄ではいかないようです。やはり、中銀として金融政策でインフレを抑える効果は経済の非効率性により減殺されており、本気で目標中間値の4.5%を目指して利上げを続けると経済が耐えられない構造になっていると思われます。ルセフ大統領は、選挙キャンペーンで低失業率を前面に掲げる方針と言われています。選挙戦略としては正しいのですが、中長期的に必要な構造改革は置き去りにされており経済戦略としては遠回りの道を選んでいるようです。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月7日	3月10日	前日比	2月10日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,12	43,94	-0,18	42,43	+1,51
USD / BRL Spot	BRL	2,3409	2,3505	+0,0096	2,4099	-0,0594
USD / JPY Spot	JPY	103,28	103,27	-0,01	102,26	+1,01
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	46.244	45.533	-711	47.711	-2.178
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	169,0	172,3	+3,3	190,2	-17,9
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	12,75	12,78	+0,03	13,00	-0,22
DI Future Apr15 (金利先物)	%	11,37	11,41	+0,04	11,55	-0,14
3 Months US Dollar Libor	%	0,236	0,234	-0,002	0,234	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	307,2	306,0	-1,2	288,9	+17,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

